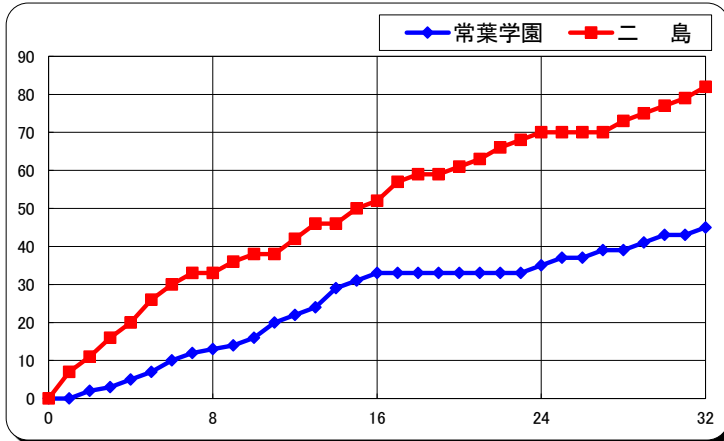




THE 44th ALL ALL JAPAN  
Jr HIGH SCHOOL

【得点経過】



大会名	平成26年度全国中学校体育大会 第44回 全国中学校バスケットボール大会	
会場	丸亀市民体育館	
日時	平成26年8月23日(土) 14:50	
コート	Aコート	第5試合
カテゴリー	女 予選リーグ I	
主審	濱本 淳子 (岡山)	
副審	三谷 修司 (香川)	
Team A	常葉学園	Team B
	静岡	福岡
	●	○
	45	82
		二島
		福岡
		OT
	13 1st 33	
	20 2nd 19	
	2 3rd 18	
	10 4th 12	

【BOXスコア】

Team A		常葉学園						
番号	選手名前	出場	得点	3P	2P	FT	反則	
4	野本 陽香	×	13	1	4	2	4	
5	渡邊 侑季	×	11	0	5	1	2	
6	飯田 蒼未	×	5	0	2	1	1	
7	梶村 明也乃	×	2	0	1	0	1	
8	佐野 美空	×	0	0	0	0	0	
9	北村 音緒	／	6	0	3	0	2	
10	見崎 菜摘	／	0	0	0	0	1	
11	樋口 茜	DNP	0	0	0	0	0	
12	山地 菜月	DNP	0	0	0	0	0	
13	杉山 もえ	DNP	0	0	0	0	0	
14	保坂 悠月	／	8	0	4	0	1	
15	渡邊 恵梨	DNP	0	0	0	0	0	
16	山口 郁実	DNP	0	0	0	0	0	
17	曾根 萌生	DNP	0	0	0	0	0	
18	佐野 温香	DNP	0	0	0	0	0	
監督	小前 宏史						0	
コーチ	芦川 直子						0	
合	計		45	1	19	4	12	

Team B		二島						
番号	選手名前	出場	得点	3P	2P	FT	反則	
4	木多良 菜々	／	2	0	1	0	0	
5	小柳 亜結	／	3	0	1	1	0	
6	力武 旦	／	0	0	0	0	1	
7	中村 夏菜	／	0	0	0	0	0	
8	清水 利祐子	×	10	0	4	2	1	
9	篠原 愛佳	×	27	1	11	2	2	
10	首藤 祐希	／	4	0	2	0	1	
11	森尾 菜々美	／	0	0	0	0	0	
12	池下 桃佳	／	0	0	0	0	1	
13	今瀬 まやの	FALSE	0	0	0	0	0	
14	樺島 ほたる	×	16	1	4	5	2	
15	矢野 聖華	×	9	3	0	0	3	
16	四宮 萌夏	／	3	1	0	0	0	
17	梶原 志保	×	6	0	3	0	1	
18	森尾 萌乃花	／	2	0	1	0	1	
監督	山崎 修						0	
コーチ	唐嶋 裕美						0	
合	計		82	6	27	10	13	

【戦評】

予選リーグ初戦を共に快勝した東海ブロック代表常葉学園と九州ブロック代表二島の対戦。二島は試合立ち上がり、#9と#14の1対1を中心に得点。Defでは激しいオールコートプレスから常葉学園のミスを誘い、1Q序盤、常葉学園を圧倒する。対する常葉学園は速攻と#4のインサイドプレーから得点を試みるが、常葉学園13-33二島で1Q終了。二島#9の16得点が光った。2Q、運動量が落ちずに激しいオールコートプレスDefから常葉学園のターンオーバーを誘発。二島#9のレベルの高い個人技からの得点と、#8へのアシストパスを中心に得点を重ねる。二島の激しいDefに慣れ始めた常葉学園も速攻や#4の1対1から得点。常葉学園33-52二島で前半終了。

後半開始4分間、お互いに決定力を欠き試合は硬直状態に。疲れが目立ち始めた常葉学園はターンオーバーとシュートミスを連発し、3Qはわずか2得点。二島は#15の3Pと#14のフリースローから確実に得点を重ね、常葉学園35-70二島で3Qを終了。4Q、ベンチメンバーを中心に戦う二島に対し、常葉学園は試合終了まで先発メンバーが奮闘するも、常葉学園45-82二島で二島が圧勝した。予選リーグ2連勝の二島は、#9、#14の高い個人技と豊富な運動量からのオールコートプレスDefを武器に決勝トーナメントも楽しみである。

【戦評記入者】

今田 真二